

日本共産党

暮らしが苦しい、先行きが見えない—この切実な不安をなくし、願いを実現するには、財界・アメリカ優先の「2つのゆがみ」をただす「ホンモノの改革」が必要です。

あなたの願いに応える ホンモノの改革を！！

ゆがみ1 財界いいなり

自民党への献金が何倍もの見返りに

- 2014年経団連「政策評価」より
- 法人実効税率の引き下げの確実な実現を
- 消費税率10%への着実な引き上げを

- ・自民党は法人税率を引き下げ消費税率10%に増税
- ・経団連から自民党に政治献金約488億円（2003年～2023年）

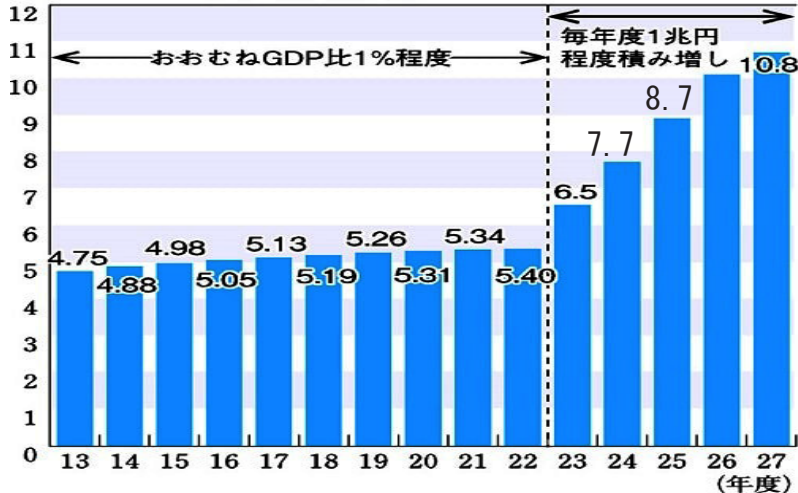


ゆがみ2 アメリカいいなり

アメリカに言われて「防衛費」2倍の大軍拡

日本の防衛費 GDPの3%以上がのぞましい
「(GDPの2%以上について)議論していきたい」と否定せず
トランプ政権 米国防次官
石破首相
沖縄の声を聞かず新基地建設をおしつけ
唯一の戦争被爆国なのに核兵器禁止条約に参加せず

軍事費の推移



政府・自民党は2023年から毎年度1兆円程度積み増し2027年度には10.8兆円・GDP2%とする大軍拡を進めています。

作成 日本共産党

日本共産党 改革プラン

暮らしを守る
財源策ハッキリ



日本共産党の政策ををご覧ください。

《日本共産党の経済対策》

- 消費税 いますぐ 5%に
- インボイス廃止 年金支給アップ
- 学費値上げ中止
- 医療費負担増ストップ
- 時給1,500円実現 (中小企業支援)
- 奨学金返済半額 計 41兆円

《財源》

- 大企業減税の撤回 9.5兆円
- 大企業の内部留保課税 10.0兆円
- 大株主への課税強化 2.6兆円
- 富裕税の創設 2.9兆円
- 軍事費の削減 8.0兆円
- 防衛力強化資金の取り崩し
- 一時的国債など 8.0兆円
- 計 41兆円

3月議会報告

3月議会は2月27日から3月17日まで行われました。令和7年度一般会計予算案（54億1,800万円）は議会として付帯決議（議会の意思）を付け、賛成多数で可決しました。党議員は予算案の賛成討論で町民福祉に役立つ予算であること、また、自治体情報システムの標準化は町民福祉を削る恐れがあることを述べました。

《令和7年度一般会計予算の主な目玉事業》

- ：新規事業 ・：継続事業
- 町債の繰上げ返済 2億7,474万円：利率上昇への対応
- 自治体情報システムの標準化 1億4,222万円
(町の住民サービスに係わる20業務を国の示す標準化システムへ移行する)
- ・会染西部圃場の園芸団地の施設整備 1億3,000万円
- 会染西部圃場の非農用地の取得費 9,680万円
- 庁舎外壁工事(庁舎北壁修復) 2,658万円
- ・小中学校給食費無償化 3,782万円
- かえで広場遊具設置工事 3,500万円
- 中山間地域農業総合整備事業計画策定測量 1,500万円
(水路測定などを行いながら中山間地域農業整備事業の計画設計を行う)
- 子ども家庭センター運営費1,295万円(総合福祉センターで実施)
- ・中間教室の充実 525万円(多目的研修センターで実施)
- インターン事業事業委託料 143万円
(都会の人が池田町の企業で働きながら移住を考えてもらう)
- 带状疱疹予防接種委託料 756万円
- 1か月児健診委託料 22万円
- 町道草刈り報奨金：10万円(100m以上草刈りした方に10円/mを支払う)

《令和7年度池田町一般会計予算への付帯決議》

- ①中山間地域農業農村総合整備事業全体設計事業は事業の目的・整備内容などを事前に議会・町民に示し意見を聴き、検討を重ねたのち、県へ計画書を上げること。
- ②観光客を増やすため、一般社団法人観光協会は旅行業の登録を取得するよう町は強く指導すること。
- ③七色大カエデの管理や用地購入については早急に検討すること。
- ④「かえで広場」の遊具設置は幅広い年齢層の意見を聴いたうえで整備案を作成し、議会・町民の理解を得て進めること。
- ⑤美術館の入館目標を達成するよう指導を強め、今後の美術館の在り方を早急に検討し、議会・町民の意見を聴き、来年度に向け方向性を決めること。